

3 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

- (1) 薪供給に向けた薪の生産体制と供給体制の確立並びに薪供給取り組み団体の育成法人化
- (2) 最上町エコ住宅のモデルプラン開発
- (3) 自然体験交流プログラムの開発

4 現在までの実績・成果

- (1) 薪等のエネルギーに関するニーズ調査の実施
- (2) 最上町版エコ住宅の普及促進にむけた検討
- (3) 自然環境活動と観光旅行業との提携による新たな自然体験交流プログラムの検討
- (4) 薪文化再生創出セミナーの開催並びに薪ストーブクラブの結成

5 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

関係機関との横断的な連携による事業であるため、関係各課及び機関との調整作業に時間を要した。

6 今後の展開と課題

- (1) 薪の生産者と流通者、消費者が一体となり普及啓発が必要である。
- (2) エコ住宅の普及促進にむけた建築業者の技術研修モデルハウス展示会等が必要である。
- (3) インストラクターなどの人材の発掘や育成が必要である。



予算関連データ

総額 ①～⑤の計		財源内訳 (財源区分：①～⑤)				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
7,680 千円		7,680 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
①～④の名称、 所管など	名称	地方の元気再生推進 調査事業委託金				/
	所管	林野庁				
	金額	7,680 千円				
	補助率					

提供可能資料：最上町サステナブルタウンプロジェクト報告書要約編等